

事業所名 ひだまり北上中央（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2024年

9月

13日

法人（事業所）理念		法人理念：人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ									
支援方針		障がい児が日常生活に必要な基本的動作を身につけ、生活能力の向上が図られるよう個別・集団活動を組み合わせ、子ども同士、職員、地域社会との交流等を通じて本人・家族の立場に立て支援します。									
営業時間		平日	10時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・祝日	9時	00分	から	17時	00分	まで			
		※夏休み等は応相談。									
支 援 内 容											
本人 支 援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援します。（定時の検温、体調チェック、交通安全、防災訓練等） 身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援します。（ライフスキルトレーニング、トイレトレーニング等） 個別のスケジュールを提示したりスケジュールの作成を体験させることで、自己理解を促しながら、余暇を充実させる力を育成します。 自立した生活を送るための基本的なスキルを育てます。（買い物体験、洗濯・物干し・たたみ方体験、おやつ作り等） 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な姿勢保持や運動・動作の習得、筋力の維持・強化を図ります。（施設内や公園での遊び、サーキットトレーニングを通じて心肺機能の向上等） 保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援します。（トランポリン等を使いバランス感覚と空間認識の養成等） 感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。（クールダウン、冷暖房等） 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。（ビジョントレーニング、音楽やリズムを使って五感を刺激する活動等） 物の形、色、音、空間・時間等の概念への気付きを促し、生活の中で活用できるよう支援します。（パズルや知育玩具、記憶力ゲーム、コグニティブトレーニング、SST等） 自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。（SST、選択活動、係活動、創作活動等） 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切行動の支援を行います。（SST、絵カードや写真の提示で意思表示を促す、褒める習慣等） 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 話し言葉や文字・記号等を用いて、相手の意図の理解や自分の考えを伝達するなど、言語受容と表出への支援を行います。（絵カード、ジェスチャーや表情、マカトン等） 個々に配慮された場面で人との相互作用を通し、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力向上の支援を行います。（誕生会、思い出発表、グループ活動等） 障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。（宿題取組み支援、教え合い、音読、絵本の読み聞かせ等） 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 周囲と安定した関係を形成するための支援を行います。（挨拶、感謝や謝罪の表現の練習、褒める習慣等） 遊びを通して社会性の発達を支援します。（見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊び、適切な行動や会話の体験、ロールプレイ等） 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。（友達との関わり方体験、グループ活動、社会参加活動等） 大人を介して自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整ができるように支援します。（感情カードを使っての共感の練習、成功体験の共有等） 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談、随時送迎時等に子どもの成長や課題について保護者とコミュニケーションを図りながらサポートします。 ペアトレを参考にしながら、家庭でも継続的に子どもを支援できるようサポートします。 お便りやブログで随時相談を受け付けている事を周知し、気軽に相談できる環境を提供します。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との情報共有を通じて、継続的なサポートを受けられる環境を整えます。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地区センターや図書館、体育館など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 学校や地域の福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 地域の清掃活動や奉仕作業に積極的に参加し、障害についての理解を広めます。 避難訓練の避難場所を地域の公園や地区センターに設定することで、地域との繋がりを構築し、災害時の対応力を高めます。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 月一回の職場内研修やケーススタディを通じて、最新の知識と実践的なスキルを学んでいます。 法人が行っている資格取得のための費用補助や学習支援、資格講座の受講等を推奨し、職員の専門性を高めます。 懇親会を通じて、職員間の協力体制と絆を整えています。 一人一研究の情報共有等、職員が自主的に学ぶ環境を整えています。 働きやすい環境の整備やライフワークバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 音楽療法（月1回土曜日） 季節行事（花植え、夏祭り、開所記念日、音楽鑑賞、敬老訪問、ハロウィンパーティー、クリスマス会、各月お誕生会等） 									

事業所名

ひだまり北上にこっと(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2024年

9月

1日

法人(事業所)理念		法人基本理念：人に尽くし、人に学び、人に感謝せよ							
支援方針		事業所方針：日常生活に必要な基本的動作の習得、集団生活への適応力を高めるための指導訓練及び将来的な自立につながる支援を、利用者・家族の立場に立っておこないます。利用者の意思を尊重し個性を認めながら、自信につなげます。							
営業時間		平日	10時	00分から	18時	00分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・祝日	9時	00分から	17時	00分まで			
		※営業時間外の利用については、応相談。							
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○安全教育：交通安全や防犯、自然災害などの学習を通じて、安全意識を高めます。 ○避難訓練：火災、地震、風水害を想定した訓練を行い、緊急時の行動や地域の避難場所について学びます。 ○調理活動：昼食作りやおやつ作りに取り組み、自分の役割を通して、生活する力を身につけ、合わせて食育もおこないます。 ○社会学習：職業や自然環境、歴史などについて学ぶことで社会への視野を広め、自己選択の機会や社会的行動について理解を深めます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○リズム体操：音楽に合わせた運動、手本を見ながら行う運動を通して、自分の身体の動きを意識しバランス感覚を養います。 ○音楽療法：月1回の音楽療法を通して、楽器に触れること、リズムに合わせることで、相手と協力すること、力の加減、順番を待つ、などの力を養います。 ○制作：はさみやのり、折り紙などを用いて、適切な道具の使い方、手指の使い方について実践します。また、自己選択の機会を提供し、創造性を高めます。 ○結び：様々な素材を使い、結びができるよう実践します。口頭、手本、手順書など個々に応じた支援ツールを使い、自分でできることを増やします。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○プリント学習：迷路、点繋ぎ、シール貼りなどのプリント学習を通して、目と手の協調運動のスキルを高めます。 ○ジェスチャーゲーム：物を身体の動きで表現したり、動きから物を当てたりすることで、創造する力、表現する力を育てます。 ○音読：個々の認知度に合わせて、読み聞かせ、声に出して読む、音読などに取り組み、文字への興味を広げる機会を提供します。 ○図形模写、形合わせ、間違いがし：同じ形を模写する、同じ形を合わせる、絵を見比べて違いを見つけるビジョントレーニングを通して、短期記憶の力を高めます。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○ソーシャルスキルトレーニング：上手な断り方、状況に応じた言葉かけ、生活の振り返りなどの活動を通して、他者との上手な関わりを学んだり自身を振り返る機会を提供します。学んだことを日々の生活の中で実践できるよう支援します。 ○早口言葉、言葉作りゲーム：文字や手本を見て早口言葉に挑戦したり、文字積み木を使って言葉を作ります。言葉への興味・関心を高め、口周りの筋力向上をはかります。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○外出活動：地域の施設やお店に出掛け、イベントに参加したり買い物などを行います。自分で会計を行う、社会的マナーを守ることを実践し、自立に向けて支援します。 ○自己紹介：自分の名前や年齢、好きなこと、苦手なことなどを発表します。自分や相手を知ること、相手に関心を持ったり違いを受け入れることを学びます。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○定期面談：定期面談や必要に応じて、個別に面談を行う場を設け、困りごとに対する助言や情報の共有をはかります。 ○保護者会活動：保護者会行事の案内のお手伝いや、保護者同士のつながりを持つ機会を提供します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○学童やライフステージに合わせた移行先と情報共有を行い、連携をはかります。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○学校や相談支援事業所、併用事業所、医療機関との連携、情報共有を行い、お子さまを中心としたネットワークを構築します。 ○外出活動を通じた自立支援：地域の図書館や施設、お店などを利用し、地域の資源を活用します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ○事業所内部研修：月1回の所内研修を通して、専門的な支援技術やひやりはっとの検討を行い、サービスの質の向上に努めます。 ○一人一研究：年1回、法人全体の取り組みとして1人ずつ研究テーマに取り組み、法人全体の支援技術の向上をはかります。 ○外部研修への参加：虐待防止や人権養護、苦情対応、障がい特性などについての外部研修に積極的に参加し、実践的なスキルを学びます。 ○働く環境の改善：定期的な面談や計画的な有給休暇の取得、業務の軽減化をはかることで、働きやすい環境を作り、職員のストレス軽減を図ります。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ○季節行事：誕生会、卒業、進級を祝う会、ハロウィンパーティー、クリスマス会、音楽コンサートなど 							

事業所名

ひだまり北上☆きらり

支援プログラム

作成日

R6

年

9月

5日

法人（事業所）理念		人に尽くし、人に学び、人に感謝せよ		
支援方針		利用者の発達過程や特性、コミュニケーション面での配慮が必要な課題等も理解し、一人ひとりの状態に即した支援を行います。個別での支援を基本とし体調の変化に配慮しながら一つでも多くの経験を一緒に体験します。地域における生活が豊かに継続できることを念頭に置き、関係各所との連携を図りながら本人を中心とした支援に努めます。		
営業時間		月曜日から金曜日：9時から17時	送迎実施の有無	あり なし 片道30分以内で対応しています。
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康管理：体調不良など意志の表出が難しい利用者の表情や普段と違う様子を確認し対応しています。また、清潔の保持、身体の変化の確認のため定期的な入浴を行います。 生活リズムの確立：保護者様の協力を得ながら規則正しい生活を送れるよう食事、排泄、入浴などのスケジュールを確認しています。 健康の増進：屋内に入った時の手洗い、うがいのルーティンの確立、また、楽しく食事ができるよう、咀嚼、嚥下、姿勢保持などの改善に努め口腔ケアも実施しています。動作法では身体を動かすことで排泄を促します。 医療的ケア児への適切なケアの実施：主治医の指示書を基に医療的ケアの提供や機器の準備など環境整備も行います。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 身体機能の向上：動作法訓練ではあぐら座、膝立ち、立位など自立に向けた姿勢の保持に努め、関節の拘縮や変形への予防を図ります。また作業療法では日常生活に必要な動作の基本的技能の向上を目指します。 リズム感覚の獲得：音楽療法でリズムに合わせた楽器の演奏などで協調性を獲得しながら楽しく体を動かします。 感覚の活用：保有する感覚を活用できるよう、トランポリンやボールプール、新聞紙やぶりなどの活動を通して支援します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知スキルの向上：パズルやブロック遊びなどで問題解決能力の向上、ボールプール遊びなどで色や形などを感じ取れるよう促しています。 学習支援：宿題のサポートを通して基礎的な学習スキルの獲得を支援します。 こだわりへの対応：少し嫌なことがあっても課題に取り組む姿勢、力がつくよう支援します。 モチベーションの向上：小さな目標を設定し、達成感を味わうことで次のステップに挑戦する姿勢を養います。 自己コントロール：動作法では腕上げ動作などで自己コントロール法の獲得や情緒の安定を図ります。また、必要な時にクールダウンできる環境を常に提供できるようにします。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自己表現：自分の好きな事を見つけられるよう色々な刺激や感触の経験を促します。 コミュニケーションスキルの向上：音楽療法では楽器演奏を通して「聴く」「観察」「模倣」など経験し、他者と関るとき適切な行動を獲得します。また、読み聞かせによって意思表現スキルの向上につなげます。動作法では身体を通して他者への関わりを広げ、コミュニケーションの問題、動作課題の受け入れを促し、苦手な部分の受容を図ります。 非言語的コミュニケーション：ハイタッチなどの身体的接触や表情による言葉以外のコミュニケーション方法を学びます。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 役割行動の経験：音楽療法では楽器演奏を通して自分の役割を理解し、行動できるよう支援します。 ソーシャルスキルトレーニング：挨拶、感謝や謝罪の表現を体験できるよう人との関わり方を体験します。 社会参加：地域の作品展に出品し社会とのつながりを体験します。 地域交流：敬老会や近隣公園のゴミ拾いなど通じ地域の方との交流の機会を設けています。 自己肯定感の向上：活動内での成功を褒められる機会を設け、自己肯定感を高めます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 半年に一度、保護者面談を設けモニタリングや計画書の修正、利用者の成長や課題について話し合います。 送迎時には常に声がけをし、保護者が関わり方などに悩んだ時、相談できる関係性を構築していきます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 相談員や学校の先生方との必要な情報共有を行い、円滑な移行ができるよう支援します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 在籍する学校の先生方と定期的に情報共有します。 地域の作品展に出品し、社会参加または情報発信に努めます。 地域との重症心身障害児・者対応の防災訓練に参加し、緊急時の対応力を高めます。 地域連携の強化：地域の学校や福祉サービス提供事業所と連携し包括的な支援体制を整えます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価を行い、管理者との面接の実施で職員の成長を支援しています。 毎月内部研修を行い、支援の共通性を確認しています。 各職員に必要なスキルを見極め、研修の受講を促しています。 支援に疑問や不安があった時に相談、話し合える環境づくりをしています。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節行事：書初め、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会 地域交流：敬老会、コンサート、 		